

# 優秀賞

## 【工法の種類】 曳家工法

建物移動による べた基礎  
土台取り替えの古民家再生

## 【応募者名】 本田建築設計事務所

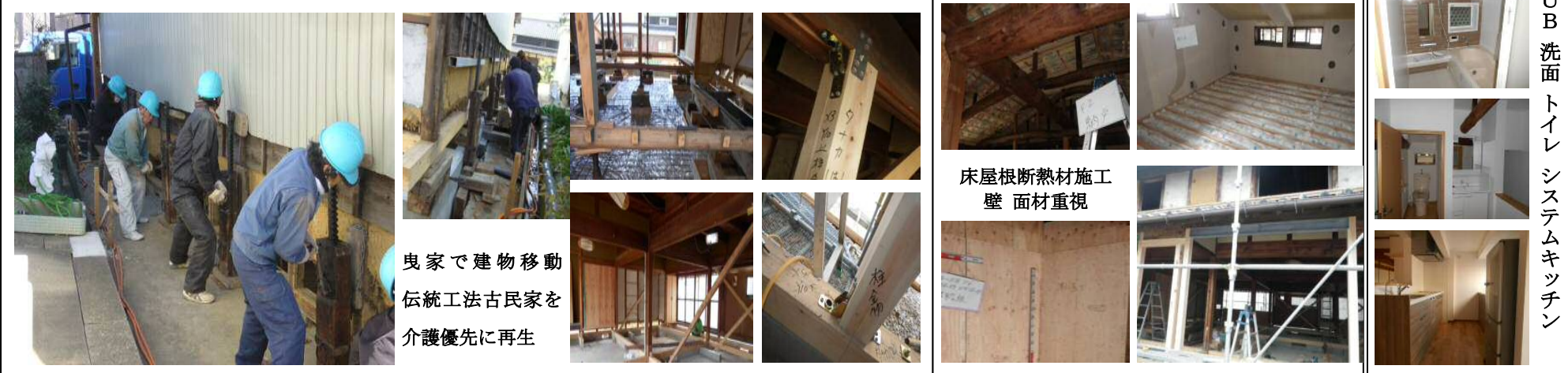
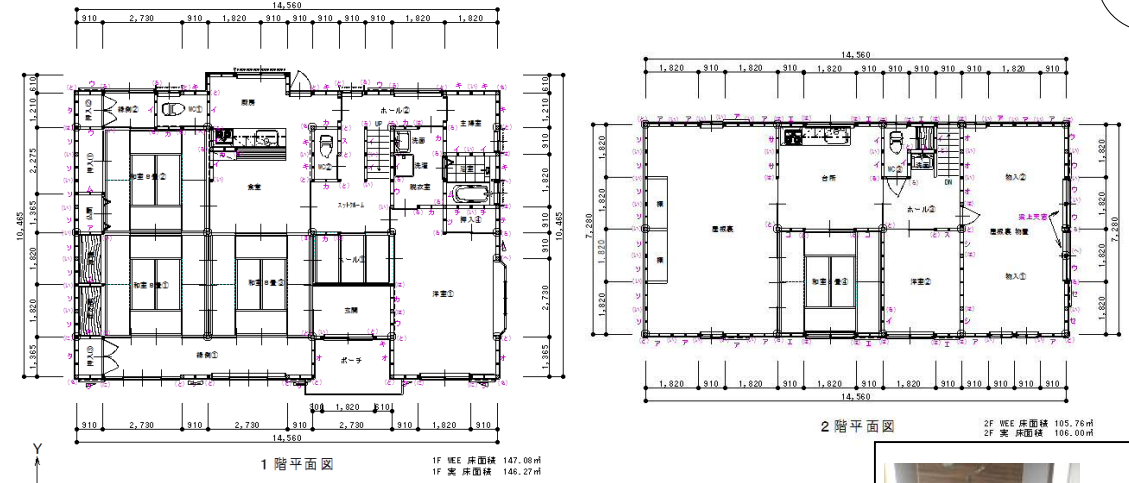
御主人が要介護の為 道路幅の広い北側に介護用駐車場を  
設置。基礎が低く腐朽した土台は基礎を高くして取り替え。内壁は  
伝統工法の為 極力面材で補強しました。古民家再生は昔の良い  
材料建具等を残しつつ断熱、排煙、換気、採光、最新の住宅機器  
を採用し奥様が望んだ介護し易い生活が出来るようになりました。  
その間に熊本地震も起り、曳家工法による移築を提案したところ  
御夫婦が非常に気に入られ耐震改修に踏み切られました。

| 記号 | 材料名称                            | 標準仕様  | 数量   | 単価   | 計量   | 金額    |
|----|---------------------------------|-------|------|------|------|-------|
| ア  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 3.5   | 7.6  | 26.6 | 10.0 | 266.0 |
| イ  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 1.0.5 | 1.0  | 10.0 | 10.0 | 10.0  |
| イ  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 5.2   | 10.0 | 52.0 | 10.0 | 520.0 |
| イ  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 2.0   | 10.0 | 20.0 | 10.0 | 20.0  |
| ウ  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 6.1   | 10.0 | 61.0 | 10.0 | 61.0  |
| ウ  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 1.5   | 10.0 | 15.0 | 10.0 | 15.0  |
| エ  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 8.9   | 10.0 | 89.0 | 10.0 | 89.0  |
| エ  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 2.0   | 10.0 | 20.0 | 10.0 | 20.0  |
| オ  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 8.1   | 10.0 | 81.0 | 10.0 | 81.0  |
| オ  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 3.0   | 10.0 | 30.0 | 10.0 | 30.0  |
| カ  | 土台取り替え 基礎700以上~900未満(基礎材まで運ぶ場合) | 0.0   | 10.0 | 0.0  | 10.0 | 0.0   |

耐震診断値 伝統工法 → 一般診断法 → 精密診断法

| 判定値 | X方向     | Y方向  | 判定値 | X方向     | Y方向  |
|-----|---------|------|-----|---------|------|
| 改修前 | 2F 0.18 | 0.16 | 改修後 | 2F 1.10 | 1.67 |
|     | 1F 0.07 | 0.22 |     | 1F 1.10 | 1.40 |

耐震(曳家を含む)工事費 12,497,000 リホーム工事費 10,333,000  
工事期間 約5ヶ月



### 【講評】

昭和 12 年建築の耐震性の非常に低い伝統木造住宅を曳家することによって、基礎を作り替え、土台も取り換えて耐震性も耐久性も向上させている。設計者の柔軟で引き出しの多い対応力に敬意を表したい。設計者は当コンペの常連であるが、毎回耐震性の向上だけでなく断熱改修やリフォームなどで発注者の満足度の高い改修工事を実現している。この事例は古民家の耐震改修の好事例と言え、今後このような耐震改修が多く実現されることを期待して優秀賞とした。